

【徴収猶予申請書の記載例】

通常版

申請・審査にあたり、申請書ともに提出する書類があります。

管理番号

収受印

徴収猶予（延長）申請書

宜野湾市長 殿

地方税法第15条(市税条例第9条)の規定により、下記のとおり徴収猶予(期間延長)を申請します。

申請者	住所所在地	〒901-2710 宜野湾市野嵩1-1-1 電話番号 098(〇〇〇)×××× 携帯電話 ()			① 申請年月日	平成 31年 4月 15日	
	氏名称	宜野湾 太郎			納税課整理欄	通信日付印	
	法人番号					申請書番号	
						処理年月日	

年度	税目 通知書番号	期(月)別 事業年度	納期限 法定納期限等	税(料)額 加算金(円)	督促手数料 料(円)	延滞金(円)	滞納処分費(円)	備考
H31	固定資産税 11111	1~4	H31.5.7~H32.2.28	100,000		要		平成31年度固定資産税
<p>納付すべき市税</p> <p>②イ〜ホの合計 100,000 円</p> <p>③現在可能な納付額 10,000 円</p> <p>④猶予を受けようとする額 (②-③) 90,000 円</p>								
猶予該当事実の詳細		<p>例 災害：平成31年3月の豪雨で店舗が床上浸水し営業停止、再開まで10日を要し利益50万円を損失した。</p> <p>病気・負傷：平成31年1月からうつ病で通院、平成31年3月末で仕事を休職し月10万円の給与がなくなった。</p> <p>事業の休廃止：高齢のため平成31年1月に衣料品販売店を閉店し、月10万円の売上収入が無くなった。</p>						
猶予該当事実の詳細		<p>例 収入が無くなり、傷病手当、失業給付、高齢年金の月8万円で生活しており、預貯金もないため。</p>						
納付計画	年月日	納付金額	年月日	納付金額	年月日	納付金額		
	令和2.4.30	0円	令和2.8.31	20,000円	令和2.12.31	0円		
	令和2.5.30	0円	令和2.9.30	0円	令和3.1.31	0円		
	令和2.6.30	20,000円	令和2.10.31	20,000円	令和3.2.28	20,000円		
	令和2.7.31	0円	令和2.11.30	円	令和3.3.31	10,000円		
猶予期間	平成 31年 4月 15日 から 平成 32年 3月 31日 まで 12月間							
担保	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	担保財産の詳細又は提供できない理由						

猶予を受けたい市税を上記例に合わせて記載してください。
※書ききれない場合は、適宜の別紙に記載して添付してください。

すぐに納付できる額を記載してください。

すぐに納付計画を策定するのが難しい場合は、担当職員にご相談ください。

納付する額は「④猶予を受けようとする金額」に一致します。

猶予期間は1年以内です。

猶予する税額が50万超かつ猶予期間が6か月以上の場合は担保が必要となります。

- 書き方が分からない場合は、宜野湾市納税課職員にお尋ねください。
 - 申請していただいた内容は宜野湾市納税課で審査します。猶予の許可・不許可については通知書でお知らせします。
 - 審査にあたり、職員が電話等で内容確認を行うことがありますので、ご協力をお願いします。
- その他、ご不明な点がございましたら、宜野湾市納税課までお問合せください。